

公 表 日

平成 27年 10月 19日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	球磨川水系防災情報整理検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 八代河川国道事務所長 貫名 功二 熊本県八代市萩原町1丁目708-2
契約年月日	平成27年10月19日
契約業者名	(株) 東京建設コンサルタント
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区博多駅南2-12-3
契約金額	23,976,000円(税込み)
予定価格	24,094,800円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	八代河川国道事務所
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成27年10月20日
履行期間(至)	平成28年 3月15日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約課程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 球磨川水系防災情報整理検討業務
2. 履行場所 八代河川国道事務所
3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市博多区博多駅南2丁目12番3号
会社名：株式会社 東京建設コンサルタント 九州支店
電 話：(092)432-8000
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、球磨川水系洪水予測システム及び縦断水位予測システムの精度向上及び安定運用を目的として、近年主要洪水による予測精度を検証し、予測モデルの精度向上検討を行うとともに、洪水予測システムに係わる計算サーバ等の機器更新を行うものである。

2) 業務の内容

本業務は、計画準備（1式）、洪水予測モデル等の精度向上検討（1式）、洪水予測システム等の改良（1式）、報告書のとりまとめ（1式）、打合せ協議（1式）等の検討等を行う。

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を25者が入手（ダウンロード）し、2者から参加表明書が提出され、2者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち2者を技術提案書の提出者として選定し、2者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断された。

特に「配置予定照査技術者の成績及び表彰」は最も優れた評価であり、かつ「実施方針・実施フロー・工程表・その他」の「その他」における「有益な代替案、重要事項の指摘がある」等が記載されていること、及び特定テーマ1の「球磨川の現状（降雨特性・流域特性）を踏まえた洪水予測の精度向上における留意点について」に対する技術提案について「提案内容に説得力がある」等、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

八代河川国道事務所 調査課長